



緑野小だより  
Midorino Elementary School  
<http://nk-midorino-e.a.la9.jp>



令和元年 11月30日  
中野区立 緑野 小学校  
校長 早乙女 通英  
児童数 506  
家庭数 415

## 「親になるということ」

副校長 田中 明

20年以上も前の話です。私事ですが、私の息子は母親のお腹の中で妊娠38週を迎えた頃、心音が聞こえなくなり、緊急に帝王切開をしていただいたおかげで生まれてきました。何らかの原因で胎盤が剥離してしまったため、赤ちゃんが十分に栄養をもらえず心臓を動かす力も弱くなってしまったとのことでした。生まれてきた息子は体も小さく、手も足も細く、呼吸をする胸だけが大きく上下していました。それまでの私は、「赤ちゃん」というと、ふっくらとしたやわらかいイメージをもっていました、ずいぶん違っていました。翌日、「呼吸の回数が少ないので心配」ということで、救急車で渋谷区広尾にある日本赤十字病院に運ばれ、NICU（新生児集中治療管理室）入りました。息子は酸素吸入器をつけられ、栄養を与えるために何本もの管が体に入っていました。

私は「呼吸の回数が少ないことで、脳にも十分に酸素が行き渡らず、障害等が残ることは考えられますか。」と担当の医師に聞きました。医師からは「絶対に大丈夫だとは言えません。でも出産した病院の先生が栄養補給をしてくれていたのがありがたかったです。そうでなければもっと危ない状態になっていたかもしれません。ただし、赤ちゃんにとって口から栄養を補給することが一番大切です。お母さんは入院されているでしょうから、母乳を凍らせたものを届けてください。それと、赤ちゃんの名前をたくさん呼んで育ててあげたいので、できれば早く名前を付けてあげてください。」という話がありました。「名前をたくさん読んで育ててあげたい。」と言ってくださったことが、とてもうれしく、あたたかい気持ちになったのを今でも覚えています。

息子がNICUに入院している間、そこに入院しているたくさんの赤ちゃん、様子を見に来たお父さん、お母さん、御親戚の方々と出会う機会がありました。わずか、860グラムの体重で生まれてきて、体中に管を付けられ必死になって呼吸をしている子、それを仕切りガラスを通して祈るような表情で見つめるお父さん。体は十分に大きいのですが、明らかに体に不具合なところがあるため退院できない赤ちゃん。涙ぐみながらも、その子に笑顔で声をかけるお母さん。これらの光景は、今まで「多くの赤ちゃんは『オギャー!』と元気に生まれてくるもの」と思っていた私にとって少なからず衝撃でした。命の誕生には、生まれる前にもそして生まれた後にも様々なドラマがあるのだな、それをすべて受け入れることができなければ、「お父さん」「お母さん」には、なれないのだなと実感しました。

子育てをしていく中で、悩まない日々はないかと思えます。学習のこと、友達関係、言ってもきかない、反抗する等々。でも、命を授かった時のこと、お子さんが誕生した時のことに立ち返った時に、そこには子供の幸せを願う一人の親としての自分を再確認できるのではないのでしょうか。

学校も保護者のみなさんの思いをしっかりと感じ取り、子供一人一人の声を丁寧に聞き取って指導をしていきたいと思えます。そして、一人一人の名前もたくさん呼んであげたいと思えます。

今年も最後の月を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様にとくさんのお力添えをいただいたことを心より感謝申し上げます。来年も今年同様よろしくお願ひいたします。皆様よい年をお迎えください。

## 令和元年 12月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 全校朝会 委員会	3 連合音楽会(5)	4 安全指導	5 なかよし班活動 (昼)	6 体育朝会 避難訓練	7
8	9 全校朝会 6年会場準備	10 社会科見学(3)	11 避難訓練予備日	12	13 展覧会 児童鑑賞日	14 展覧会 保護者鑑賞日  (授業の公開は していません)
15	16 全校朝会 特別時程A 展覧会片付け(5) 個人面談① 14:45~	17 個人面談② 14:45~	18 音楽朝会 花王出前授業(4)	19 児童集会 個人面談③ 13:45~	20 グリーンデー① 個人面談④ 14:00~ 花王出前授業 (1)	21
22	23 グリーンデー②	24 個人面談⑤ 13:45~	25 全校朝会 後期前半終了 給食なし	26 冬季休業日 始	27	28
29	30	31				

※14日(土)展覧会の日は3時間授業のため、最終下校時刻は11時40分となります。

児童との鑑賞は、一度下校して荷物を置いてから再登校をお願いします。

## 生活目標 「寒さに負けない 体をつくろう」

生活指導部 片山 奈々

段々と朝夕の冷え込みが増してきました。寒くなってくると、つい室内に閉じこもりがちになってしまいます。しかし、寒いときこそ体を動かし、体温を上げることで、寒さに負けない丈夫な体になります。休み時間には、リズム縄跳びの取り組みも始まるので、外に出て思いきり体を動かすよう、声をかけていきます。

また、運動をすると暑くなります。厚着をして汗をかいたままだと風邪をひいてしまいます。そこで、半袖の上に薄手の上着を重ねるなど、調節のしやすい服装にすると、運動後に体が冷えることを防げます。寒さに負けない体づくりのために、ご理解、ご協力をお願いいたします。